



静岡県立沼津商業高等学校同窓会  
〒411-0917  
静岡県駿東郡清水町徳倉1205  
TEL 055-932-5747 (FAX共用)

### 丸子の思い出



会長  
水上博道  
(高六回)

沼商は経済人を育成すべき、文武両道の精神教育と軍国主義の時代を旧制四十七回生が昭和二十年卒業し旧制度で入学した高校四回卒業生までが一つのくぎりである。新教育制度、男女共学の六・三・三制の丸子時代を昭和四十二年秋まで手狭だった校舎・グラウンドと別れ、駿東郡清水町の七六、二八二㎡の土地に新天地を求め移転した。昭和二十八年秋、福島阿栗校長先生が体調不良で退職、秋には、本校卒業生(旧二十四回卒)西脇仁校長先生が就任された。この年校歌「天に富士そびえたり」が制定され、生徒会誌「紫旆」が復刊発行された。正面玄関前を国道一号線が開通し校庭の一部が削られ騒音の為普通教室と商業実践室の入

れ替えがあった。実践教育は活発で金融、商社、運輸、その他企業に生徒が希望企業を担当、模擬取引教育が有意義だった。かつて沼商は商業学校としては割合大勢の人が大学へ進学した。又、自主独立の精神で経営者となる事を目標として努力する人が多く、これは現在も続いている。  
今は小学科制や女子校化と高度経済成長期や冷えこんだ時代に教育内容が変改している。  
平成二十一年開校一〇周年を迎える、会員の親睦をさらに深める諸行事に参加していただき、母校沼商が日本一の商業学校になるよう応援しよう。

### 二年目を迎えて



学校長  
甲野藤 茂

同窓会の皆様、日頃から本校の

教育活動に対して、御理解とご協力をいただくとともに、物心両面にわたり多大なる御支援に対しまして心から感謝申し上げます。  
さて、昨年度は、弓道部や電算機部の全国優勝をはじめとし、東海大会や県大会に多くの部活動が出場することができました。

また、基本情報、初級システムアドミニストレータや簿記などの資格取得におきましても好結果を出してくれました。卒業生の進路状況にもこのような頑張りが発揮され、まずまずの成果だったのではないかと思えます。

今年度は、生徒数の減少により再び五学級になりました。本校への志願者に影響するか心配しておりましたが、今年も多くの優秀な生徒が入学し、元気に学校生活を送っています。しかし、生徒数は今後も増減を繰り返していくことが予想されていますので、魅力のある学校づくりに取組んでいくことが重要だと考えております。

新学習指導要領を見据えた魅力ある教育課程の作成、部活動の活性化、快適に生徒が授業を受けることができる環境やスクールバスなどの環境整備を中心に取組んでいく必要があると考えています。

今後とも本校の教育活動の活性化のために御支援、御協力をお願い申し上げます。同窓会の益々のご発展を祈念申し上げます。

### 第五十八回同窓会総会のご案内

#### 「掲げよう 沼商の輪 同窓の和」

左記の日程により総会を開催致します。ゴーゴー同窓会、皆様お誘い合わせの上多くの同窓生がご参加下さるようご案内致します。

記

日時 平成二十一年  
一月十八日(日)

場所 ホテル沼津キャッスル

受付 十二時三十分より

総会 十三時三十分～十五時二十分

講演 甲野藤 茂 校長

演題 現在の商業教育と将来

懇親会 十五時四十分～十八時

会費 六千五百円

(但し、事前振り込みの場合  
当日払い 七千円)

申込方法、新聞広告掲載希望者  
など詳しいことは折込の「第五十八回同窓会案内」をご覧ください。

### 年会費の納入にご協力を

毎回、会報誌上でお願いしておりますが、年会費の納入に残念ながら充分なご理解を頂けないのが現状です。

永い歴史と伝統を誇るわが母校沼商が創立一〇周年の節目の年を迎えようとしています。同窓会員として、認識もあらたに一致団結してこの事業が成功出来ますように切にお願い致します。どうか多くの会員の皆様が年会費の納入にご理解下さる様、年会費は一口二千円、宜しく願います。

回想



副会長  
藤本泰三  
(高八回)

昭和二十八年四月、三年後には就職、社会人に成るのだと、三五〇名の仲間と共に「丸子の杜」沼商へ入学しました。

入学時の約束でまず何かのクラブに所属して活動すること、卒業までに、珠算三級、簿記三級の資格取得しなければ、卒業できないとの話があり何部に入るか友人と各クラブ活動を見て周った結果一見楽そうに見えたバドミントン部を選んで入部しました。

ところが、実際には基礎体力を作らなければいけないのでランニング、腹筋、うさぎ跳びの連続でした。

多数いた同期の部員も一年生の終わりに八名になり、それから苦しいながらも楽しい日々が始まり、正月と試験期間だけしか休みませんでした。練習を続けるため授業は真剣に受けるようになりました。一つの目標に向かって進む青春がここに有ったのではないかと思います。結果は、県大会完全制覇、東海大会出場、全国大会出場となりその後の生活においても当時の集中心力が役立ったような気がします。

回想



副会長  
小林昭太郎  
(定十一回)

昭和三十年(一九五五年)三月六日付の入学許可証を手にした時より、私と沼商との関わりが始まった。四月から通学がスタートしたが、果たして四年間という長丁場を続けられるか、不安な思いを抱きつつの毎日が始まったのである。私の気持ちの中には学校生活は楽しいものであったことを、今でも鮮明に記憶している。何故なら学校に行けば沢山の友達に会える、部活で好きなバスケも出来る、そして新しい知識も得られることは勿論の事である。しかし、辛い事が無かった訳ではない、職場での失敗、期末試験等々その都度これを乗り越えれば、きつと楽しいことが待っていると自身に言い聞かせた。私の好きな言葉に「敬天愛人」という言葉がある。以前読んだ京セラ・稲盛和夫氏の私の経営を支えたものという著書の中にある。京セラの社是と言うことだが、非常に共感を覚え依頼好きになった言葉である。現在、同窓会の役員として微力ですが、これからも「敬天愛人」の精神を以って精一杯の協力をしたいと思っております。

平成十三年四月頃、中野忠先生より「バドミントン部もそろそろ創部五十周年を迎える時期ではないか、五十周年の記念誌を作らないか」と話がありました。そこで、バドミントンOB会の歴代会長等に確認したところ、創部は昭和二十七年と判明しました。平成十四年度が五十周年に当たります。歴代会長と協議した結果、記念誌の発行と記念式典を開催することを決定しました。

沼商バドミントン五十年史



副会長  
坂倉安藤  
(高十二回)

第一回実行委員会を九月二十五日に開催し、中野先生の助言を得て記念誌の内容が決まりました。大きな課題は、資金をどう調達するかでした。当時の厳しい経済状況では、広告による収入は無理と判断しました。再三協議した結果、OB会員に協賛金をお願いすることにしました。OB会員の熱い思いもあって、五十六名の方から約百九十万円の協賛金が集まりました。感謝・感激でした。

ここに実行委員の努力と会員の協力によって、約三十頁の立派な「沼商バドミントン五十年史」が完成しました。記念式典は十一月十日開催。

活躍する同窓生



東海旅客鉄道株式会社  
沼津駅長  
太田 守  
(高二十一回)

中学三年の担任の先生に「国鉄の車掌になりたい」と言ったところ、「それなら商業高校へ」と言われ沼商へ入学。

昭和四十四年国鉄へ入社。岩淵駅(現富士川駅)で五年間貨車の入換作業に従事後、晴れて希望の車掌に。沼津の車掌区で十年間乗務後管理者試験に合格し、御殿場駅、三島駅、新富士駅の輸送助役、静岡車掌区、富士運輸区の指導助役、浜松駅首席助役、南甲府駅長、富士駅長と静岡支社内全域で勤務し、昨年七月から沼津駅長。東海旅客鉄道株式会社となり国鉄時代から八年ぶりに新入社員を採用し、沼商からも毎年採用者があり活躍しています。又、私その他静岡支社内二十五駅の駅長の内三名が沼商出身です。「塩谷昭博松田駅長(高二十回卒)伊東孝光富士駅長(高二十二回卒)」人を知っていると付き合えば大きな宝で、仕事のお供かっています。改めて沼商の伝統の力のありがたさを感じています。

沼商生と商道德



教頭 真木万平

昨年度から本年度にかけて、連日のように産地偽装、消費期限表示偽装など数々の製造、販売における「偽」が報道されている。

そのような中で昨年度、国公立大学などを志望する生徒に対して、面接練習をした。普段、生徒と言葉を交わす機会が少ないため、沼商生の考えを直接知る貴重な機会となった。

ある生徒(静大志望)は、「『企業倫理』の科目に関心がある。これからの企業は企業倫理をしっかり持つていないと、生き残れない。その社会的責任が問われる」と述べた。まだ偽装が発覚し始めた時期で、その後の展開を考えると、まさに先見の明があったといえる。

またある生徒(静大)は、「今の広告・宣伝は消費者の立場に立っていない。消費者の立場に立った広告を研究したい。それが信頼につながる」と述べた。

「環境に配慮した物流の構築を目指したい」と語った生徒(東京海洋大学)や「マスクミに関心があり、マイノリティの人権を大切にしたい」と述べた生徒(早稲田大学)もいた。面接練習のほずであったが、物事を真剣に捉えようと努め、しっかりとした意見を述べる彼らが頼もしく思えた。このような若者が、それぞれの志を忘れず社会で活躍してくれば、日本の未来は明るいと強く感じた。彼らの中には沼津商業高校で培った商道德の精神が息づいていると感じられた。

このことは、他の生徒達にもあてはまるものと考えられる。このような生徒達が育っていることは、大変ありがたいことで、また同時に爽やかな気分になった。

二〇〇七沼商の鳥人(超人)たち(文化・運動部生徒の活躍のあと)



教頭 神山心一 (高二一回)

平成十九年度四月、全国総体の出場権をかけた地区・県予選が始まった。本校の運動部の中で、県大会に進んだのは、弓道部・バレー部・卓球部・ソフトテニス部・陸上部である。県総体では弓道部が五年ぶりの頂点に立ち、全国大会の出場権を獲得した。ホッケー部も東海大会に出場したが一勝が遠かった。弓道部の全国総体は、

佐賀県で開催された。予選は最下位で通過し、本戦に臨んだ。準決・決勝では「会心の矢」と「粘りの矢」で頂点に立った。沼商初の全国制覇であり県勢二十年ぶりの快挙である。夏の高校野球での初戦は勝ち、二回戦は第五シードの掛川西、4対5で負けたが堂々たる勝負強さを見せた。秋は、新人戦である。来年を見極める大切な大会。その中で、女子バレー部が一年生だけで東部新人を制し、初優勝を遂げた。勢いは止まらず県大会では、強豪校と互角に戦い三位と素晴らしい成績を納めた。

一方、文化部の活躍も全国クラスである。十九年三月末に電算機部が全国情報科学競技大会で団体個人で全国初制覇をした。その後、情報処理競技会、IT・簿記選手権、マイクロオフィススペシャリスト大会でも全国行きを決め、本校の名を全国に知らしめた。その他、ワープロ部・簿記部・珠算部が東海大会に駒を進めた。練習は運動部と遜色ない量をこなしての活躍である。更なる活躍を祈りたい。

文武両道を目指す本校は、益々上昇気流に乗った鳥人(超人)達が犇めき合う。今後も、毎年一つは全国で活躍する部活を作りたいと願う。皆様には、新聞等の結果に関心を寄せ、ぜひ、伝統ある沼商が全国の常連校になるようご支援を頂きたいと思う。

母校に奉職して頂戴して 或る日の書道室



書道非常勤講師 阿早田和子 (高十七回)

「先生!『蘭亭序』中国の文章を勉強して何になるのですか?」と語りかける生徒。これは「神龍半印本」と呼ばれている古典の一つであり、初めて臨書する折に誰もが難しいと感じる。それ故に長きに渡っていかに学びやすくするかを学者が、生徒の立場で研究を重ねている。教科書に従い、行書で記述された内容を読み解き、硬筆で練習をし、毛筆へと進んだ。真剣に取り組んでいる沼商生の姿を眼の当りにした時彼等がいとおしく若い力の素晴らしさに感動した。歴史上での事とは言え千年以上も昔の中国文学史をひもとく事は大変な労力を要し、心が大人へと鍛えられた様にも思えた。これらの経験が社会人になってからも是非生かして欲しいと強く念じた。先人、いや先匠の智恵とでも言うべき学問によって、物の考え方とらえ方を少しづつ身につけ、感性をみがく好機であった。これらの体験を生徒と共に出来た日々。沼商に奉職したお陰であり感謝。還暦を迎えて退職した後の今日に至っては、小論文指導で出会った生徒からの就職決定等の思いがけない便りに至福の時を覚える。

商業教育への期待



第二十四代校長 勝又義太郎 (旧四十六回)

本年は母校が創立百十年を迎える。旧職員としてまた卒業生の一

しかし、本校では二十年ほど前にすでに実践していた実績がある。

さらにこの一級に合格した三年生が税理士試験の受験資格を得て

会計学科であった。「簿記の沼商」といわれ、県内外から注目された。

教育は生徒の能力を引き出すところから始めると言われる。

平成二年三月、母校の教員生活に心から感謝しつつ定年を迎えた。

生徒の進路指導のうえからも注目すべき動向であるかも知れない。

混乱時代の青春と今静かなる生活雑談



吉野則一 (高四回)

我が青春はまさしく混乱の時代でした。昭和十九年小学五年の時

一月には片浜小学校へと転校し沼商に入学しました。

高田の校舎は寄宿舎であり二階屋の仕切をはずしたので四本柱が

二十七年卒業し横須賀支店を命ぜられ、店の二階に八年間(世帯

平成六年定年退職しその十二月より第二人生のマンション管理を

同窓会育英基金

母校生徒の学業支援、クラブ活動の活躍を目的に支給している。

二十年度は、六月三十日に授与式を行い二十名の生徒に授業料相当額を支給した。

全日制 十五名・定時制 五名

阿部英雄奨学金

(沼津商業振興育英基金)

阿部先輩の寄与により運営されている奨学金。

平成十二年度より運用されており十九年度進学者五名に貸与。



平成十九年九月十七日 体操部OB会総会



平成二十年七月六日 野球部OB会総会

# 支部だより

## ◆熱海支部◆ 支部総会への参加を： 山田美幸(高二七回)

三十年以上前になりますが、私が沼商に通学していた頃は、丹那トンネルを抜けると沼津にかけての車窓は一面畑と田園だけでした。沼津駅からさらにバスで延々と走り学校へ。よく毎日通い続けたものだと沼津へ行くたびにその頃の自分を思い出します。卒業するととかく忘れがちになってしまふ学校のことですが、誰でも思い出は大なり小なりあると思います。私は今、熱海支部の事務局を手伝っています。

熱海支部は、昭和三十八年に創設され今年で四十五年になろうとしています。毎年三月に新卒業生を招待し、総会を盛大に(?)開催しております。と言いたいところですが、年々出席者の呼びかけには苦慮しているのが現状です。でも内容は、堅苦しくなく楽しくゲームをしたり、先輩後輩の垣根を越えて談笑して過ごす時は、とてもアットホームで和やかな心持ちになります。一度参加していただければ、その雰囲気を実感していただけること間違いありません。是非、いつも忙しい方や何となく気が進まず出席できなかった方の御参加をお待ちしております。

## ◆富士支部(沼商ふじの会)◆ 輪を広げよう 副会長 山本明子(高十三回)

沼商ふじの会では、毎月一回役員会を開催しておりますが、若い人の参加が少なくとても残念に思っている人も多くの人に参加して頂ける様声をかけております。

行事としましては、四月に恒例の「富士山ブナ林道植樹祭」に参加、五万円を寄付させて頂きました。六月には、定期総会を、当日は「中村文昭」氏を迎え、人との出会いを如何に大切にするか、それにより輪の広がってゆく様子、興味深い講演で会員外の方にも多く参加して頂きました。又、九月には、文化事業として「ミネハハ」(ゴマーシャルソング三〇〇曲余)を招き、チャリティコンサートを計画しております。このコンサートにも会員だけでなく、どなたにもその綺麗な歌声を聞いて頂きたいと多方面に声をかけております。その他、ゴルフ大会を開催しておりますが、毎回参加者がふえ会員の相互親睦を深めております。ふじの会では、会員の輪を広げ、地域に少しでも貢献出来ればと、これからも活動をしていきたいと思っております。

## ◆御殿場支部◆

### 同窓会での失敗

山口龍彦(高十七回)

支部最大の行事は同窓会です。

十七回卒が当番となった前々回大きな失敗をしてしまったのです。新聞に載せる広告集めの仕事があり、多くの方々の協力を得て終ったと思っていたのですが、大先輩

勝又新聞社長 勝又英男様のお名前を、お金を頂きながら載せる事をしなかったのです。最終チェックが甘かった私の責任ということになります。勝又様の所へは友人のヤマトヤ社長 青嶋君の同行を得て伺いました。勝又様は穏やかに温かく私の失敗を許して下さい、接して下さいさった態度に素晴らしい先輩が居られた事を知り、自分が勝又様の立場ならどのような行動をとっていたか自問自答し、同じようにはできなかったという答えを出しました。悪くもないのに私に同行、頭を下げてくれた青嶋君にも感謝の気持ちでいっぱいです。良い先輩が居て、良い仲間・後輩が居ることを誇りに思い、仕事、地域のことに活躍されている多くの同窓生が御殿場、小山地区に居られることが心強く同窓会という場を大切にしたいと思うと同時に私にとって大きな人生経験となった同窓会でした。

## ◆裾野支部◆ 富士山静岡空港開港に向けて 支部長 中川精二(高四回)

同窓会裾野支部が設立して、五回目の総会を七月二十日に開催を迎えることができました。

総会には、同窓会長様をはじめ

学校長様、裾野市長様、県議会議員様らを来賓に迎え、支部会員約五十名の参加のもと盛大に開催することができました。

総会後に講演会を開催いたしました。講師に静岡県企画部企画監 坂田芳乃氏を迎え「富士山静岡空港開港で、チャンス・チャレンジ」を演題に、富士山空港の概要や計画など空港にもたらす経済効果や裾野市に及ぼす影響など講演されました。

支部活動の一つとして「裾野支部会報」の発行があります。在校生の運動部や文化部の活動と活躍の様子を紹介し、母校が身近に、親しみを感じさせました。また、富士支部の「沼商寄席」に参加した活動状況などの報告が寄せられました。

## ◆定時制部会◆ 廃校を三年後に控えて 部会長 熊本俊志(高定十六回)

大変厳しい日常の最中、第三回部会総会を終了致しまして、新たな執行部にて、活動する事になりました。

既に決定致して居る事ではあります。定時制は、廃校を三年後に控えまして、非常に難しい選択を求められる事態になることを考えますと、身の引き締まる思いであります。

部会の存続をどのような形で整えて行くのか、又、否か、力をお貸し下さい。

# 母校この一年

## 学校の現状

◆生徒在籍数(五月一日現在)

《全日制》 計 643名

一年生……………205名

二年生……………238名

三年生……………200名

《定時制》 計 36名

一年生……………募集停止

二年生……………9名

三年生……………16名

四年生……………11名

◆設置学科

国際ビジネス科

コース(二年次から)

・会計コース

・経営コース

・コミュニケーションコース

簿記や情報処理及びマーケティングの基礎・基本を身に付け、各コースで商業の各分野をより専門性を深めた学習を進めています。

情報ビジネス科

コース(二年次から)

・システムコース

・ネットワークコース

・マルチメディアコース

情報処理関係の基礎・基本を身に付け、国家試験合格を目指して学習を進めています。

◆コースと主な資格取得

会計コース↓日商簿記2級

システムコース

↓基本情報技術者試験

↓ソフトウェア開発技術者試験

ネットワークコース

↓初級システムアドミニストレータ試験

◆資格取得状況(19年度卒業生)

国家試験

基本情報技術者試験

初級システムアドミニストレータ試験

ソフトウェア開発技術者試験

商工会議所検定

簿記2級

全商関係検定(一級合格者)

6種目合格

5種目合格

4種目合格

3種目合格

計85名(卒業生の44%)

英語関係検定

英語検定準2級

◆進路状況(19年度卒業生)

主な進学先

▽国公立:東京海洋大・静岡大・前橋工大▽私立:早稲田大・法政大・専修大・東京経済大・国士

館大・大妻女子大・城西国際大・神奈川大・関東学院大・産業能率

大・横浜商科大・鎌倉女子大・相模女子大・洗足学園音楽大・富士

常葉大・静岡英和学院大・日本大・桜美林大・文教大・東海大・名古屋

屋商科大・関西外国語大・その他

四大進学者 35名

主な就職先

沖電気工業・加和太建設・関電工・共和工機・国産電機・JA三島函

南・県自動車学校・県信用保証協会・スワベ商会・西武百貨店沼津

店・東洋電産・南駿農業協同組合・日本郵政・沼津信用金庫・日立製

作所・福山通運・三島オリンパス・三島信用金庫・明治安田生命保険・

明電興産・矢崎部品・横浜ゴム三島工場・米久・リコー沼津事業所・

その他 就職者 121名

◆情報処理技術者試験(20年春)

基本情報技術者試験

合格者 5名

(県内高校生合格者 29名)

初級システムアドミニストレータ試験

合格者 14名

(県内高校生合格者 30名)

ソフトウェア開発技術者試験

合格者 2名

(県内高校生合格者 7名)

同窓会関係

育英基金(奨学金)支給

全日制生徒 15名

定時制生徒 5名

◆第31回沼商・沼東野球定期戦

定期戦 沼商 0対5 沼東

一年生 沼商 5対1 沼東

OB戦 今年度試合なし

◆校内短歌コンクール

明石海人賞(最優秀賞作品)

やわらかな

春の陽射しに抱かれて

さらさらおしゃべり

波の幼な子

1年 茶田さわ香

## 第七回植樹祭奉仕活動に参加



昨年に引き続き本年も奉仕活動を実施した。同窓会としては七回目となり、四月二十九日裾野市須山の富士山麓の植樹に参加する。主催は、「柿田川東富士の地下水を守る連絡会」で、十二回目となり今回は四五〇名の参加があった。我々の生活の糧である湧き水の水源となる林に植樹することを目的としており、当日は、好天にも恵まれ日頃の運動不足を解消する良い汗を流しました。

新規作成した沼商同窓会旗を先頭に参加してくれたOB、生徒、四十名が沼商の存在を強くアピールすることが出来ました。

来年も参加を予定していますので皆様の参加をお願い致します。

活躍する在校生 大会記録

(19年10月~20年8月(一部))

《全日制》

運動部

◆県大会出場

陸上競技部

高校総体(5月)

竹下愛惟・一杉悦大 砲丸

野田恵利 3千競歩 4位

選手権(7月)

竹下愛思 砲丸・やり投げ

一杉悦大 円盤投

ホッケー部

選手権(4月) 優勝

弓道部

新人戦(10月)山田紗佑里 4位

選手権(11月)団体・個人

高校総体(5月)団体・個人

バレー部

選手権(11月)ベスト16

新人戦(2月)3位

高校総体(5月)ベスト16

ソフトテニス部

高校総体(5月)団体

国体予選(7月)個人2組

ソフトボール部

高校総体(5月)東部4位

卓球部

高校総体(5月)

ダブルス・シングルス

石田夏穂・室伏みさと

野球部

選手権(7月)

一回戦 6対0 富士東

二回戦 7対2 富士宮西

三回戦 0対5 磐田南

◆東海大会出場

陸上競技部

新人戦(10月)野田恵利3kmw

選手権(8月)野田恵利5kmw

弓道部

国体予選(8月)団体 県1位

ホッケー部

選抜大会(12月)準優勝

高校総体(6月)

国体予選(8月)

◆国体出場決定

ボーリング 野島はるな

文化部

◆県大会出場

電算機部

全商大会(6月)

英文ワープロの部 2等2席

電卓の部 金光容和 2等1席

吹奏楽部

アンサンブルコンテスト(1月)

金管八重奏 金賞(1位)

吹奏楽コンクール(8月)

◆東海実務競技大会出場(11月)

電算機部

情報処理の部 団体

英文ワープロの部 団体

珠算部

読上暗算の部 長澤彩香 3等

ワープロ部

杉崎鉄馬 佳良賞

簿記部

◆中部地区大会出場

電算機部

ワープロ新人戦(11月)2等2席

◆全国大会出場

珠算部(8月) 板倉佑佳

ワープロ部(8月) 杉崎鉄馬

電算機部

情報科学競技会(3月)

システムアドミニストレータ部門

団体 優勝

個人SA部門

1位比護純一・2位佐藤友紀

3位島田夏美・4位中川亜衣

情報処理競技大会(7月)

団体(県2位) 石川貴規

小林 亮・中川亜衣

島田夏美・稲本万里

吹奏楽部

日本管楽合奏コンテスト(11月)

英語科

英語スピーチコンテスト(1月)

レシーションの部 松井文香 県優勝

スピーチの部 清水和歌 県2位

国語科

総合文化祭弁論部門(8月) 土屋 玲奈

《定時制》

ソフトテニス部

◆東海大会出場(9月)

小野 菜摘・川瀬あずさ

井澤 愛・仁藤 久美

中島麻紗恵・平川 美和

杉山 啓恵・田口 美咲

◆全国大会出場(8月)

小野 菜摘・川瀬あずさ

井澤 愛・仁藤 久美

陸上部

◆全国大会(8月)

勝又真司 円盤投げ

石井将司 400mH 400mH 他

松本慎郎 400mH 他

ソフトボール部

三月までは部員数十名で、ケガ人が出ると試合が出来ない状況でした。四月に新入生が入部し、今まで以上に活気のある練習が出来ようになりました。打撃は繋ぎを意識して簡単にアウトにならないこと。守備は集中力を持ち声を出すことを徹底しています。その成果が出て春の高校総体東部地区大会では、沼商ソフトボール部初のベスト四で県大会に出場することが出来ました。毎日の練習は厳しいですが、部活を通じて協力・協調・強い心身を身に付けることが出来ます。これからもより高いレベルの試合が出来るよう、日々練習に励みたいと思います。応援よろしく願います。

部長 本田裕己奈  
顧問 松浦・佐野



### 事務局から 第五十五回同窓会総会を開催 活動報告・会計報告など承認

第五十五回同窓会総会は一月二十日、沼津キャッスルで三〇五名の同窓生が出席して盛大に開催された。

本部より活動報告、会計報告、育英基金執行状況、会員名簿発刊等の説明がなされ満場一致で承認された。

総会における記念講演は、「人生・塞翁が馬」の演題で(株)ふじ膳代表取締役 渡邊泰男氏(高五回)が、自身の人生の歩みを振り返りながら、節目節目の決断が大切な事を迫力ある言葉で話された。

続いて、全国大会で栄冠に輝いた女子弓道部、電算機部の栄誉をたたえて祝賀会が開かれ、記念品の贈呈が行われた。

懇親会は斉藤沼津市長他の来賓を迎えて行われ、各テーブルごとくに思い出話に花を咲かせ、一年ぶりの再会を喜び合った。

### 二十年度同窓会役員一部変更

◆新任◆  
相談役

諏訪部俊光(学校教頭)

副会長

市川 厚(高四回)

岩崎 正幸(高十六回)

### 総務

外川 桂子(高十七回)

### 会計監査

鈴木 幸雄(高十三回)

### 総会代表幹事

廣瀬進一郎(高十九回)

### 常任幹事会・職員歓送迎会

五月十六日、第一回常任幹事会と新旧職員の歓送迎会が沼津キャッスルで開催された。

幹事会は、活動報告、会計報告、会計監査報告が満場一致で承認された。続いて本校創立百十周年、本校定時制閉校、第五十六回同窓会総会、会員名簿の発刊、会報の発行計画、年会費徴収状況、育英基金執行状況、支部活動等の報告が各担当よりなされた。

歓送迎会は「沼商ふじの会」中西会長の乾杯の音頭が始まり、和やかに親睦の宴が進んだ。最後に恒例の新旧校歌を全員で声高らかに謳い閉会した。

### 同窓会入会式

十九年度卒業生の同窓会入会式が二月二十九日に行われた。

本年度入会された生徒は、全日制一九三名、定時制五名で、これで全卒業生数は二六、一一四名となった。

### 顕彰掲示板寄贈

玄関右壁面に百周年事業として作成寄贈した掲示板が昨年、女子弓道部の



全国優勝で満杯となり、新たに校長室入口通路に設置、同窓会より寄贈いたしました。

### 沼商スクールバス運行

沼商後援会では、昨年秋期よりスクールバスを運行、交通不便と



されていた、伊豆方面からの通学時間を短縮、大場駅より朝2便、夕3便、又、部活動等の遠征車として活躍中です。

### 同窓会決算報告

五月十六日常任幹事会において承認いただいた諸会計の決算報告は左記の通りです。

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
前期繰越金	3,018,274	育英資金	2,214,727
受取利息	2,323	次期繰越金	1,301,870
入金	396,000		
寄付金	100,000		
合計	3,516,597	合計	3,516,597

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
前年度より繰越金	99,095,590	19年度育英基金	2,500,000
育英基金が債権	285,273	次年度へ繰越金	99,695,524
19年度期間収益	2,214,727		
	599,934		
計	102,195,524	計	102,195,524

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
前年度より繰越金	37,139,686	第9回奨学金5人	2,500,000
奨学金より返済	2,210,800	次年度へ繰越金	37,217,815
借入金	358,400		
普通預金利息	4,445		
普通預金利息	4,484		
計	39,717,815	計	39,717,815

○皆さんの声をお聞かせ下さい  
会報は会員皆さんのものです。日常感じたこと、貴重な体験、地域での活動やクラス会など、自由に原稿用紙二枚程度で投稿して下さい。締切りは毎年六月末日です。

○沼商同窓会事務局  
〒四一〇九一七  
静岡県駿東郡清水町徳倉一二〇五  
事務局 笹村美紀子  
電話・FAX(兼用)  
〇五五―九三二―五七四七  
受付時間(月～金・祭日を除く)  
午前十一時～午後三時まで